



フィールド サービス ニュース

富士重工業株式会社

本社：東京都新宿区
西新宿1-7-2
(スバルビル)

NO. FAN-031

発行 48年4月10日



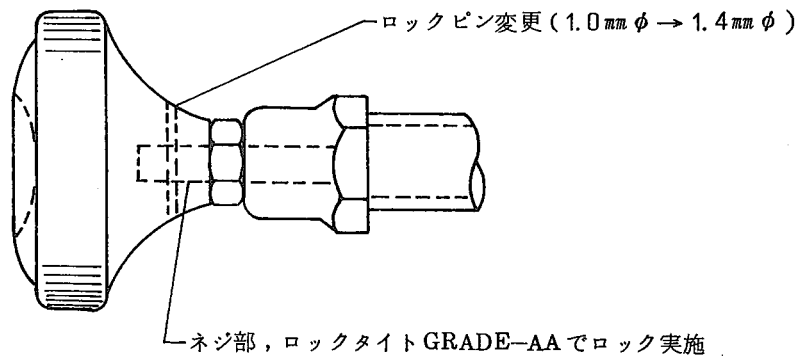
パーキング・コントロール・ケーブル組立改善について

パーキング・コントロール・ケーブル組立(200-385001-001)操作時、ノブを締め過ぎた場合、ノブ・ロックピンが切損し、ノブが空回りするという事例が数件発生しました。

そこで、ノブピンの切損防止対策として、つぎの改善を行ないました。

(#202以降の機体及び補用部品については、この改修は実施済であります。)

1. ノブ・ロックピンを1.0 mmφから1.4 mmφにサイズアップした。
2. ネジ部をロックタイト GRADE-AAでロックした。



以上の改善により、回り止めの強度が約3倍アップし、ノブ締め過ぎによるピン切損が防止されます。

なお、ピンが切損した場合には、パーキング・ブレーキ・コントロール・ケーブル組立の修理を、

FAN-031

PAGE 1 OF 2

次の手順によって実施するようお願い致します。

1. 1.2 mm ϕ のドリルでピンを取り外す。
2. 図示箇所のネジ部にロックタイト (GRADE-AA) を塗布し再組立する。
3. 1.4 mm ϕ のドリルでピン孔をさらう。
4. 1.4 mm ϕ のピアノ線 (JIS G3522 SWPA) を差し込み、回りをポンチでかしめる。

この作業を行なうには次の部品が必要です。

部品番号	部品名称	個数	備考
JIS G3522 SWPA 1.4 ϕ ×15	ピアノ線	1	
ロックタイト GRADE-AA	ADHESIVE	AR	